

会場 酒田北港多目的グラウンド(北港緑地公園及び湾岸道路)

部門 エリート・エイジ・リレークラス 第1ラン5Km・バイク30Km・第2ラン5Km
ビギナー・ジュニアクラス 第2ラン2Km・バイク10Km・第2ラン2Km
キッズクラス 第1ラン1Km・バイク5Km・第2ラン1Km



Calfman Japan
DUATHLON GRAND PRIX SEASON11

第20回庄内デュアスロンin酒田

最終要項

大会オフィシャルホテル
地蔵の湯旅館 0234-24-6868
ホテルイン酒田 0234-22-5000
酒田ステーションホテル 0234-22-0033

大会オフィシャルツアーデスク
ひまわり旅行 0234-76-2006

RUN:5km
BIKE:30km
RUN:5km

Official Drink



江崎グリコ高性能ドリンク
参加者(毎回)全員にプレゼント

第1戦:2013/10/27:日本海酒田湊ステージ/酒田北港多目的グラウンド(山形県酒田市)

第2戦:2013/11/3 :近畿ステージ/グリーンピア三木(兵庫県三木市)

第3戦:2013/11/24:東海ステージ/国営木曽三川公園(岐阜県海津市)

第3戦:2013/12/1/:太平洋いわきステージ/NISSANいわき工場(福島県いわき市)

第5戦:2014/1/19 :北関東ステージ/国営武蔵丘陵森林公園(埼玉県比企郡)

第6戦:2014/2/2 :南関東ステージ/川崎港東扇島(神奈川県川崎市)

第7戦:2014/2/9 :九州ステージ/上野原縄文の森(鹿児島県霧島市)

最終戦:2014/3/30 :チャンピオンシップ/渡良瀬遊水地(群馬・埼玉・茨城・栃木)

2013年の各ステージは開催決定、その他日程・開催地調整中



主催: Calfman Japan & 庄内デュアスロン大会実行委員会、(公社)日本トライアスロン連合

主管: 庄内トライアスロン協会

協力: 山形県ライアスロン協会、日本学生トライアスロン連合(予定)

後援: 山形県、酒田市、公益財団法人酒田市体育協会、酒田商工会議所、JTU東北ブロック協議会、山形県トライアスロン協会

協賛: JP郵便局、日本郵便(株)酒田第二部会、羽前広野郵便局、サッポロビール(株)、刈屋梨出荷組合、東北銘醸(株)、奥羽エコー(株)、江崎グリコ株式会社、TYR
有限会社スポーツアシスト、日本バナナ輸入組合(一部予定)、他

協力: 国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所、酒田警察署、酒田地区広域行政組合酒田消防署、酒田地区医師会、(株)菅原工務所、オビスン(株)、奥羽エコー
大和電設工業(株)、(株)シグマックス山形支店、山形放送、山形新聞、荘内日報社、コミュニティ新聞、酒田エフエム、ベイシティーランナース、他

インターネットからお申込み・決済できます

www.calfman.jp

お電話からのお申込み・決済も可能です

2013年 **10月27日** 開催

最 終 要 項

2013 第 20 回庄内デュアスロン in 酒田 <東北トライアスロンサーキット第10戦> 併催



CalfMan Japan 日本海 Stage 酒田北港大会

大会概要

開催期日 2013年10月27日(日)
開催場所 酒田北港多目的グラウンド(北港緑地公園及び湾岸道路)
主催 (社)日本トライアスロン連合、Calfman Japan 大会実行委員会
競技主管 庄内トライアスロン協会
後援 山形県、酒田市、財団法人酒田市体育協会、酒田商工会議所、JTU
東北ブロック協議会、山形県トライアスロン協会
協賛 日本郵政(株)酒田第二部会、羽前広野郵便局、サッポロビール(株)、刈屋
梨出荷組合、東北銘醸(株)、奥羽エコール(株)、江崎グリコ株式会社、T
Y R、(有)スポーツアシスト、日本バナナ輸入組合、(有)スタイルバイク、
(株)バックアップ、(株)K2 ジャパン(一部予定)
協力 酒田警察署、酒田地区広域行政組合酒田消防署、酒田地区医師会、菊
池医院、(株)菅原工務所、(株)Champion System Japan、オビサン(株)、
奥羽エコール、大和電設工業(株)、ベイシティーランナーズ、他

競技内容 競技番号/種目

- ① エリート男子 ② エリート女子 ③ エイジクラス男子 ④ エイジクラス女子
⑤ リレークラス ⑥ ビギナークラス ⑦ ジュニアクラス ⑧ キッズクラス

競技距離

- ①～⑤ 第1ラン5km → バイク30km → 第2ラン5km
⑥、⑦ 第1ラン2km → バイク10km → 第2ラン2km
⑧ 第1ラン1km → バイク5km → 第2ラン1km

表彰 エリート男女 総合1位～6位
エイジクラス男子 29歳以下 30歳代 40歳代 50歳代 60歳以上
各1位～3位
エイジクラス女子 39歳以下 40歳以上 各1位～3位
リレークラス 総合1位～3位
ビギナークラス 男女別各1位
ジュニアクラス 男女別1位～3位
キッズクラス 学年別1位～3位
クラブ対抗戦 1位～3位(所属クラブごとの合計ポイント制)
(※2014年12月31日の年齢を基準とする)

【クラブ対抗戦獲得ポイント一覧表】

【指定ポイント一覧表】

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3

獲得ポイントは以下の順位に設定する。(最下位でも1ポイントを獲得できます) エリート男女総合順位,10代男女別順位,20代男女別順位,30代男女別順位,40代男女別順位,50代男女別順位,60代男女別順位,ジュニア総合順位,キッズ総合順位,ビギナー総合順位(ジュニアクラスは男女別になりません。キッズクラスも学年別になりません) リレー総合記録

大会役員

大会名誉会長	酒田市長	本間 正巳
大会名誉顧問	酒田商工会議所会頭	佐藤 淳司
大会会長	(公社)日本トライアスロン連合会長	岩城 光英
大会副会長	山形県トライアスロン協会理事長	八柳 宏栄
大会副会長	山形県トライアスロン協会会長	蒲生 光男
大会副会長	酒田市議会議員	村上 栄三郎
参与	山形県議会議員	森田 廣
参与	庄内総合支庁長	佐藤 嘉高
参与	酒田市議会議員	富樫 幸宏
参与	酒田市体育協会会長	山岸 文章
顧問	(公社)日本トライアスロン協会副会長	國分 孝雄
顧問	(公社)日本トライアスロン協会副会長	森崎 俊紘

実行委員会

実行委員長	庄内トライアスロン協会会長	芳賀 欣一
副実行委員長	庄内トライアスロン協会顧問	小沢 真
副実行委員長	庄内トライアスロン協会理事	高橋 満
副実行委員長	カーフマンレースデレクター	清本 直
運営委員長	庄内トライアスロン協会事務局長	加藤 彰
副運営委員長	カーフマン事務局	石井 昭人
総務部長	庄内トライアスロン協会理事	阿部 勝志
大会技術代表	山形県トライアスロン協会理事	加藤 豊
大会審判長	山形県トライアスロン協会副会長	高橋 伊万夫
大会副審判長	庄内トライアスロン協会理事	荒木 茂
競技委員長	山形県トライアスロン協会理事	加藤 豊
安全管理委員長	庄内トライアスロン協会理事	高橋 満
本部会場監察部長	庄内トライアスロン協会副会長	渋谷 嘉明
本部会場監察部長	庄内トライアスロン協会副会長	芳賀 欣一
本部会場監察部長	庄内トライアスロン協会副会長	阿部 勝志
バイク/ラン監察部長(南)	庄内トライアスロン協会理事	鈴木 実
バイクコース北監察部長	庄内トライアスロン協会理事	畠山 達也
バイクコース南監察部長	庄内トライアスロン協会理事	朝井 謙
バイク北折り返し		丸山 俊彦
バイク小湊丁字路付近		千葉 泰彰
バイク小湊折り返し	庄内トライアスロン協会理事	斎藤 俊士
バイク本部丁字路折り返し	庄内トライアスロン協会理事	池田 正志
ラン本部丁字路	小沢 真	佐藤 秋利

ラン折り返し	佐藤 益広、森 幸三、斎藤 将人、矢嶋 慎一
バイク折り返し（国際ターミナル）	成沢 幸夫 渥美 英雄
トランジット部	佐藤 吉弘、庄司 努、佐藤 香奈子、加藤 加代子、加藤 裕子
ラン・エイド部	茂木 泰
緑地内ランコース部	今野 伸也
本部内ランコース部	高橋 進、依木 勝
スタート管理	荒木 茂
先導車	後藤 守、沢口 伸、松浦 力
最後尾	朝井 謙
主会場全般	塩沼 淳一
計測部長	高橋 裕、
決勝審判	加藤 加代子、加藤 裕子
現場責任者	加藤 彰
表彰担当	阿部 勝志
事務局	加藤 彰、阿部 勝志、加藤加代子、朝井 謙、青木 順子

スケジュール

午前 6 : 3 0 ~ 7 : 5 0	①～⑧受付（受付後バイク試走可）
午前 8 : 0 0 ~ 8 : 1 5	開会式・競技説明会（参加必須）
【ビギナー・ジュニア・キッズスタート】	
午前 8 : 3 0 ~	⑥⑦ビギナー・ジュニア競技開始
午前 8 : 3 1 ~	⑧キッズ競技開始
【エイジ・リレースタート】	
午前 9 : 3 0 ~	③④⑤エイジ・リレークラス競技開始 （順次ウェーブスタートを予定）
ウェーブ順は年代区分の参加者数を勘案した後、決定します。	
【表彰式】	
午前 9 : 4 0 頃～	⑥⑦⑧ビギナー・キッズ、ジュニア表彰式
【エリートクラススケジュール】	
午前 6 : 3 0 ~ 1 0 : 3 0	ホイール委託（大会本部）
午前 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 5 0	①②エリート男女追加受付
午後 1 1 : 1 0 頃～	①②エリート男女競技開始
【表彰式】	
午後 1 3 : 3 0 頃～	表彰式／閉会式・じゃんけん大会

※ 当日の天候により止むを得ない場合は、主催者側の判断でスケジュールおよび競技内容の変更又は、中止することがあります。

※ エリートクラスのコースの試走、競技開始は一般クラスのレース状況に応じて変更する場合があります。当日の場内アナウンスに従ってください。

※ バイクは召集時間前（スタート15分前）までに、必ずトランジションエリア内のバイクラックに準備してください。

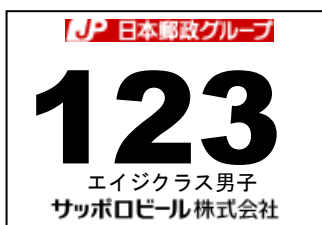
大会全般における諸注意

- ① エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ② 競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合は速やかに道をお譲りください。
- ③ 競技コースは、交通規制されていますが、一般車両が進入する場合があるので充分注意して走行してください。
- ④ 事前に競技コースを試走、ご確認ください。(交通法規遵守ください) レース前には交通規制していません。折り返しでの一時停止、左右前後の確認等をして試走ください。バイク 6 周回→30km バイクラックを出て車道を左折→国際ターミナル前折返し①→本部前 T 字路→バイク北折り返し②→古湊折返し→本部前 T 字路→2 周目 (一部、舗装の荒れている所があります)
- ⑤ 貴重品、所持品のお預かりは出来ません。各自の責任において管理願います。
- ⑥ 各自、自転車の安全点検(ハンドル、ボルト類の緩み等)を充分行ってください。特にタイヤの適正空気圧をチェックしてください。(競技前、競技中に自転車の故障で自分で修理が難しい場合、マーシャル、コース観察員に申し出てください。)
- ⑦ 周回完了の誘導は、行いません。各自サイクルメーターでチェックしてください
- ⑧ 大会競技中、車両の移動は出来ませんので、ご協力お願いします。
- ⑨ 計測は、自動計測で行いますが、目視で確認する箇所もあります。レースナンバーベルトの使用は認めますが、ナンバーが見えない場合、徐行しての確認を求める場合があります。

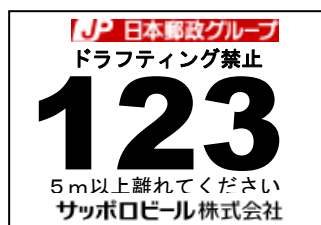
配布物について

- ・ 受付で配布されるトラバッグの中身をご確認ください。

① ナンバーカード (前)



(後ろ)



個人(前・後)に装着、リレー第1ラン(前)、バイク(後)、第2ラン(前)に装着

- ② ステッカーセット 1 枚(ヘルメット、バイクステッカー、参加賞引換券)



- ③ 安全ピン（個人4本×2セット）（リレー4本×2～3セット）
- ④ 大会プログラム（個人1冊）（リレー2～3冊）
- ⑤ 参加選手名簿
- ⑥ カップめん（個人1個）（リレー2～3個）
- ⑦ レーズン（個人1個）（リレー2～3個）
- ⑧ 参加賞CCDパウチパック（個人1個）（リレー2～3個）

競技規則

全部門共通規則

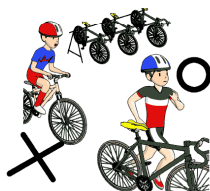
- ① 本大会競技規則は、JTU 競技規則に準じ、一部ローカルルールとする。
- ② この競技は、一人の選手が独力でランニングと自転車（バイク）を連続して行うものである。リレー部の場合は2名ないし3名でチームを組んでリレー方式でランニングとバイクを連続して行う。（支給された計測用アンクルバンドの受渡しでリレーを行うこと）
- ③ 計測にアンクルバンドを使用する。 競技中常時着用すること
- ④ 競技の距離は第1ラン5km→バイク30km→第2ラン5kmとする。
- ⑤ 選手はスポーツマンシップをもって行動し、競技中は安全を第一に考え、お互いに迷惑になる行為は慎む。
- ⑥ 選手は、大会役員（競技役員・コース監察員等）の指示にはすみやかに従うこと。
- ⑦ 選手が競技規則に違反した場合は、タイムペナルティーまたは、失格になる場合がある。
- ⑧ 競技役員は、参加選手の競技続行が当人の健康を害したり、致死の恐れありと判断した場合には、競技をやめさせる権限を持つ。
- ⑨ 選手が競技からリタイヤする場合は、直ちに競技役員に申し出て大会本部に通告する。

選手のみなさへ諸注意

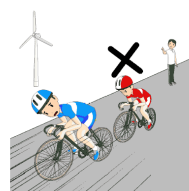
■ヘルメット
自転車(競技)では、はじめにヘルメットをかぶってストラップ(ひも)の金具をしっかりとめてから自転車をうごかしてください。



■トランジションエリア内では、自転車に乗っては、いけません。自転車を押して 乗車ラインまで行って下さい。

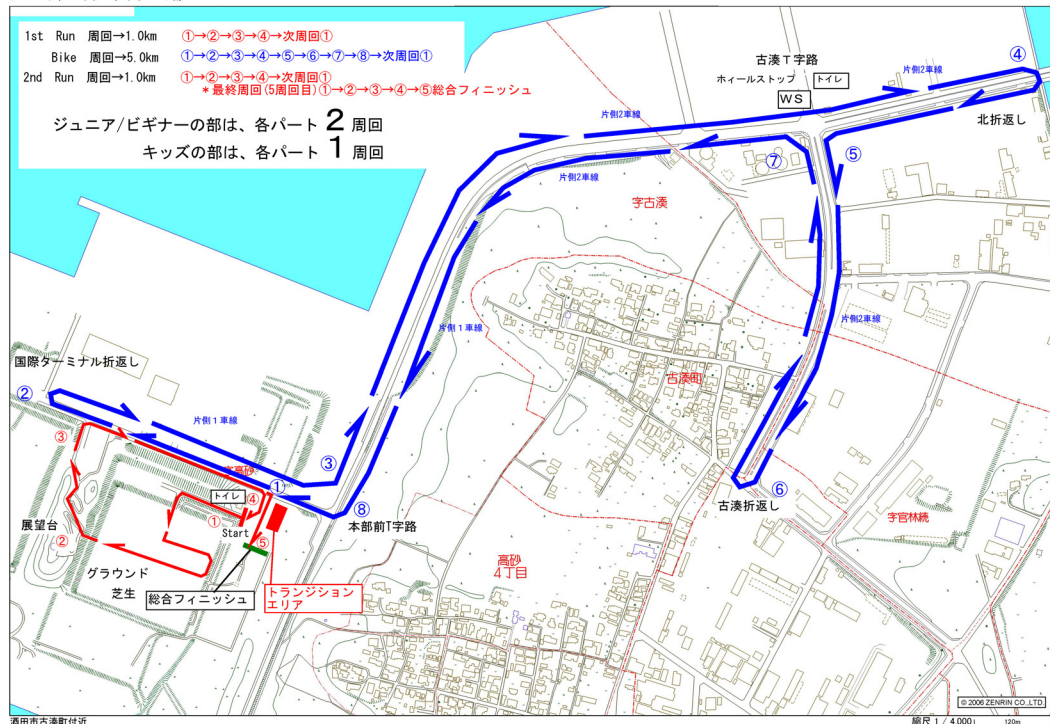


■ドラフティング禁止
他の選手の後ろについて走ることは、禁止です。



コースマップ

ジュニア/ビギナー/キッズの部



■ビギナー・ジュニア・キッズ クラス

◎ラン競技(第1ラン)

☆ランコースは、大会本部駐車場内(テトラ脇)スタート→グラウンド内→展望台への階段
 →遊歩道→歩道→大会本部駐車場内
 1周回 1kmのコースを キッズ1周回 ビギナー・ジュニア2周回する。

☆水エードを1カ所/周回 設置する。

◎バイク競技(自転車)

☆バイクコースは、 周回5kmのコースを キッズ1周回 ビギナー・ジュニア2週回する。
 (トランジション→国際ターミナル折返し→本部前T字路→北バイク折返し
 →古湊折返し→本部前T字路)

☆ドラフティング禁止(下図参照)

☆DHハンドル使用可能(*ジュニア、キッズは、装着禁止)

☆以下の自転車は、競技に使用する事は、できません。

- ・スタンド、カゴのついた自転車
- ・リカンベント(横になって漕ぐタイプ)

◎ラン競技(第2ラン)

☆ランコースは、大会本部駐車場内(テトラ脇)スタート→グラウンド内→展望台への階段
 →遊歩道→歩道→大会本部駐車場内
 1周回 1kmのコースを キッズ1周回 ビギナー・ジュニア2周回する。

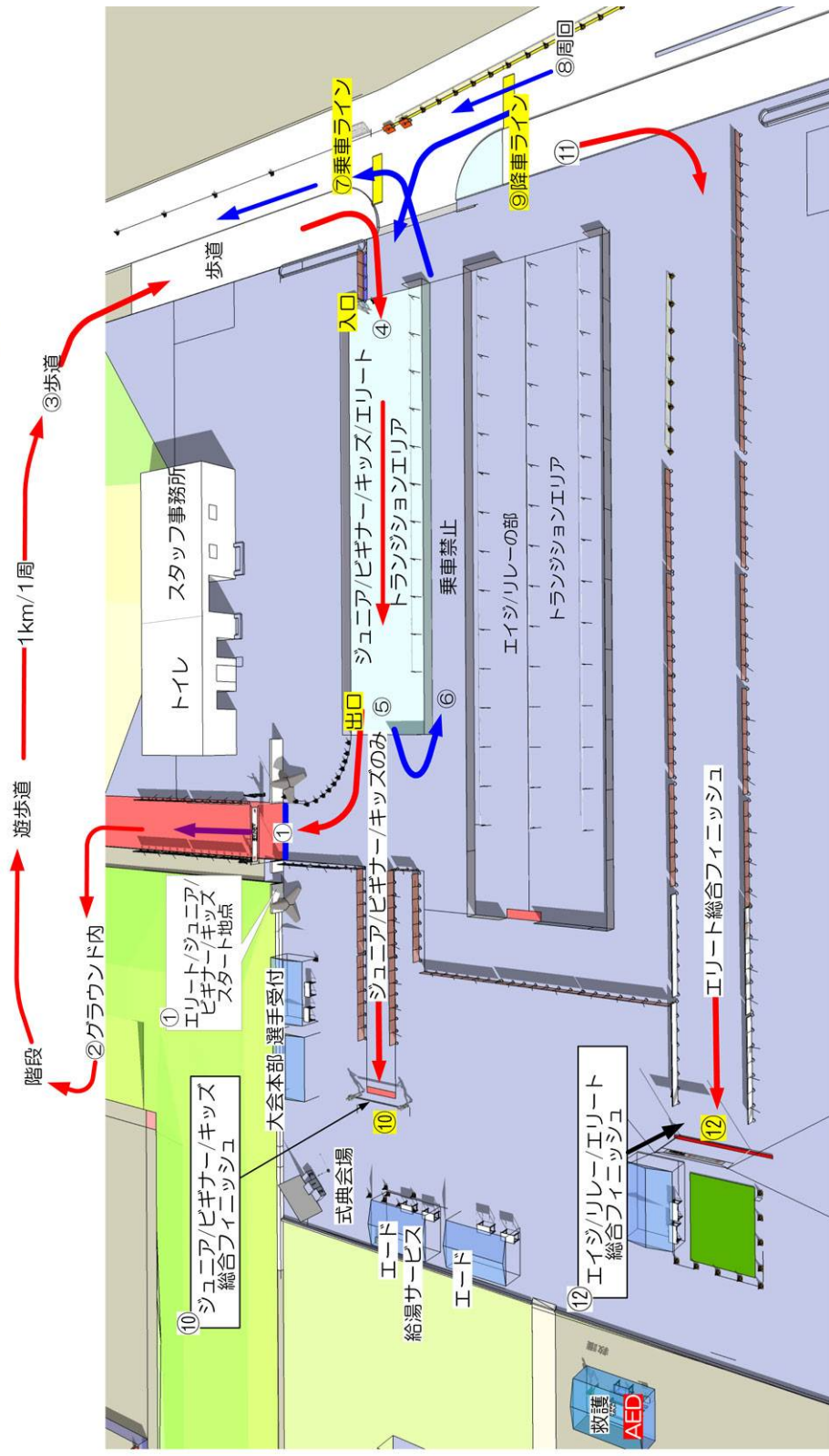
☆水エードを1カ所/周回 設置する。

■エリート/ジュニア/ビギナー/キッズ会場案内図

第1ラン ①ランスタート→②→③→④トランジション入→⑤同出口→①次周回

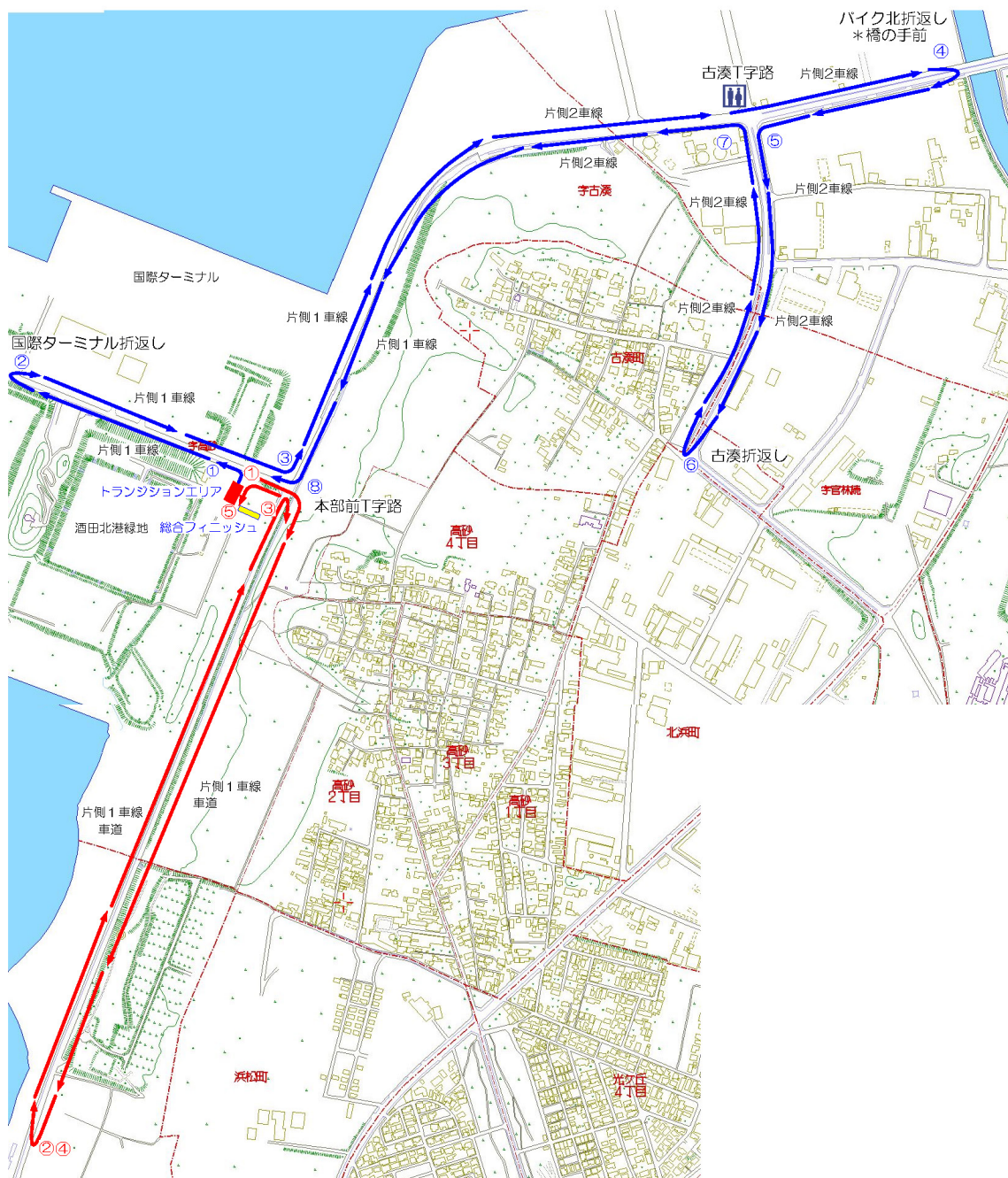
⑤トランジション出口→⑥乗車禁止→⑦乗車ライン→⑧降車ライン→⑨トランジション入口

第2ラン  ⑤トランジション出口→①ランスタート→②→③→④→⑤→⑩総合フィニッシュ

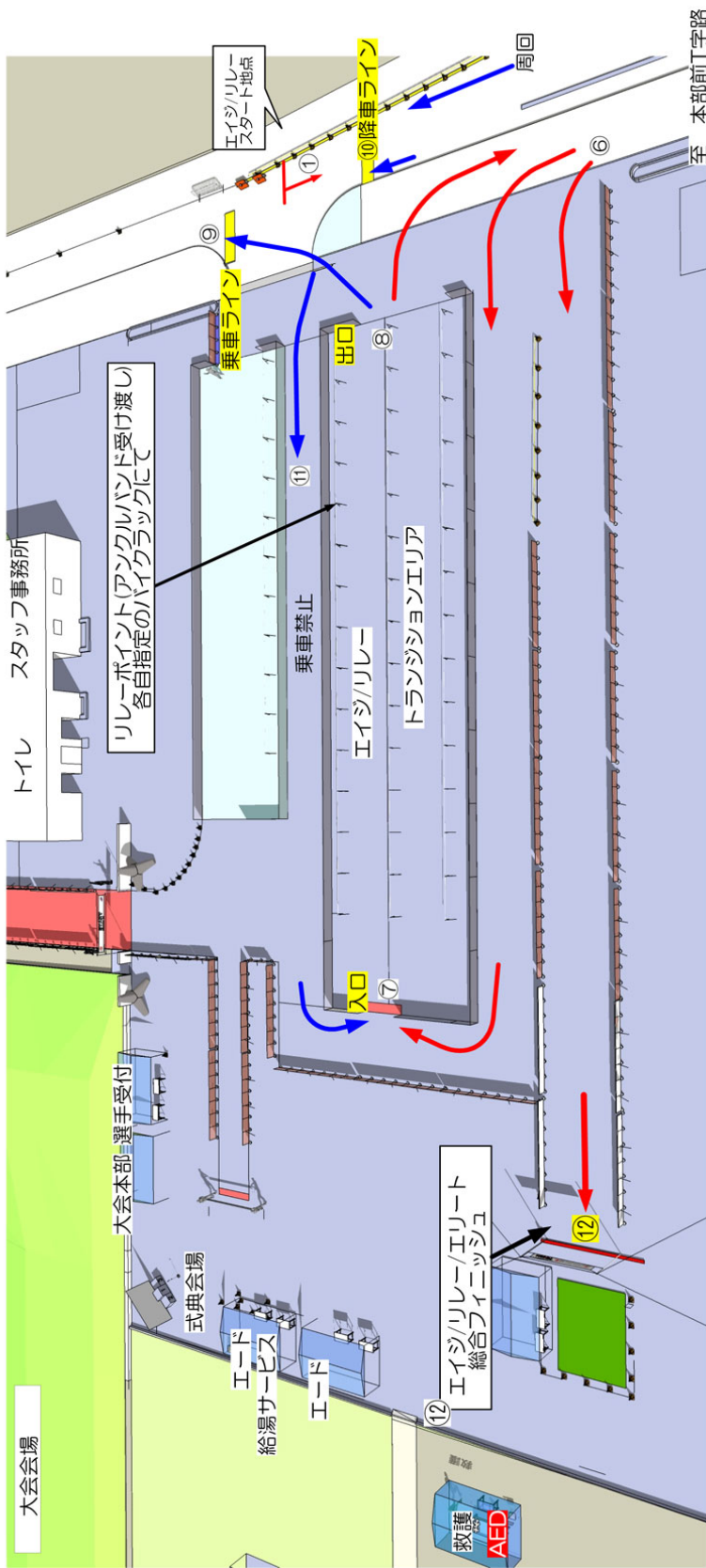


エイジ・リレーの部

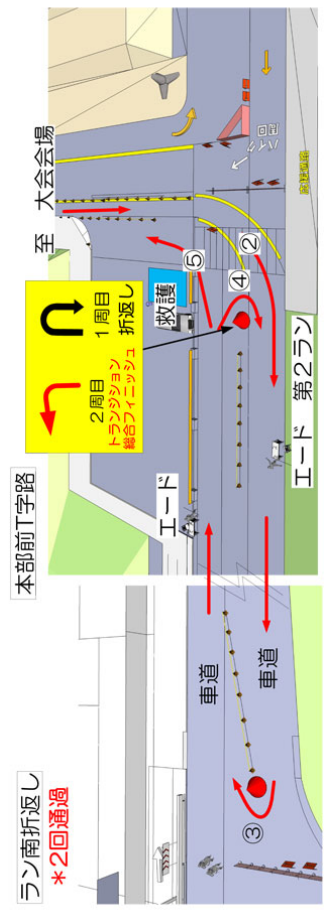
1st Run 5.0km	2.5km/周回*2周回	→	(①→②→③→④→⑤トランジション)	
Bike 30km	5.0km/周回*6周回	→	(①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→①次周回目へ	6周回)
2nd Run 5.0km	2.5km/周回*2周回	→	(①→②→③→④→総合フィニッシュ)	



■エイジ/リレーの部 会場案内図



- 第1ラン ①ランスタート→②本部前T字路→③南折返し→④→③
→⑤→⑥→⑦トランジション入り口
- バイク ⑧トランジション出口→バイク周回6周回→降車ライン
→⑪乗車禁止→⑦トランジション入り口
- 第2ラン ⑧トランジション出口→②→③→④→③→⑤
→⑥→⑫総合フィニッシュ

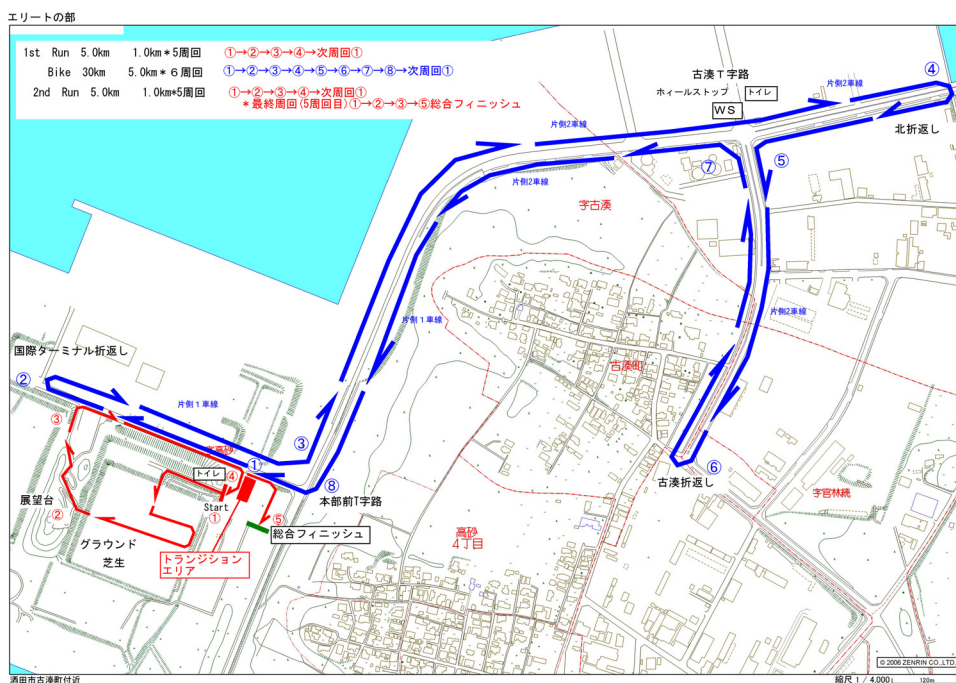


ラン競技(第1、第2ラン) 5km 1km/周回*5周回

- ① スタート地点は、本部前 車道☆ ランコースはトランジションエリア(緑地駐車場内)→本部前T字路→ラン南折返し(1.25km地点)→本部前T字路→ラン南折り返し(1.25km 地点)→本部前 T 字路→総合フィニッシュ(緑地駐車場内) 2 往復 5 km のコースとする。
- ② ランコースは原則として、海岸線は車道(左側通行)、コーンのある箇所はその内側とする。
- ③ 水エードを1カ所/周回 設置する。

バイク競技

- ① バイクコースは、北港湾岸道路を6周回する30kmのコースとする。1周回5km
- ② サイクルコンピューターの装着を義務づける。
- ③ 競技前、不慮の事態でサイクルコンピューターが正常に作動しなくなった場合は、すみやかに大会本部にその旨を届け出ること。
- ④ 使用する自転車は、変速付き自転車(ロードバイク、MTB)とする。ハンドル巾は、60cm以内とする。
- ⑤ タンデムバイクを禁止する。
- ⑥ バイクトランジットエリア内は乗車禁止とする。(乗降ゾーンまで乗車禁止)
- ⑦ 参加選手は全行程、ヘルメットを着用すること。〔あごひも(ストラップ)をしめること〕ヘルメット着用後、自転車をバイクラックからはずすこと。
- ⑧ 全コース対面通行左側走行を厳守し、選手同士の衝突には十分注意すること。
- ⑨ ドラフティングを禁止する。マーシャルに再三ドラフティングの警告を受けた者は、競技終了後タイムペナルティーを課される。
- ⑩ 自転車のトラブルは自己の責任で処理し、リタイヤする場合は安全な場所で、回収車を待つ。
- ⑪ 大会側で、初心者の方の完走を目的とした、メカニックサポート、オフィシャルホイールを用意する。
- ⑫ バイクトランジションからのバイクの搬出は全競技終了後、大会本部からの案内後に行う。その際レースNoとバイクのNoをチェックする。



エリート(男女) 競技規則

- ① 本大会は、一部ローカルルールを除き、JTU 競技規則(ドラフティング許可レース)に準ずる
- ② 周回終了の誘導は、行わない。各自で周回数を確認すること
- ③ 競技説明会に参加すること
- ④ 競技内容に関する案内は、大会本部前掲示板に、掲載する。
- ⑤ 記録の発表は、大会本部前(総合フィニッシュ)の掲示板に掲載する。

ラン競技(第1、第2ラン) 5km 1km/周回*5周回

- ① ランコースは、大会本務脇(テトラポット前)スタート→グラウンド内→展望台への階段→遊歩道→歩道→ランジション内→スタート地点 1周 1km*5周回とする。(第2ラン最後は、ランジション内を通過せずに 歩道を通り 総合フィニッシュへ)
- ② 水エードを1カ所/周回設置する。

バイク競技

- ① バイクコースは、酒田北港湾岸道路を6周回する30kmのコースとする。ランジション→国際ターミナル折返し→本部前T字路→古湊T字路→北折返し→古湊T字路→古湊折返し→本部前T字路→次周回
- ② バイク競技は、ドラフティング許可レースとする。*男子・女子選手間のドラフティング走行を禁止する。
- ③ バイク仕様及びエアロバーは、JTU 競技規則の規定による
- ④ サイクルコンピューターの装着を義務づける
- ⑤ 周回遅れはDNFとする。マーシャルの指示ですみやかに競技を終了しバイク競技エリアに入らないこと。
- ⑥ ホイールストップ(WS)・バイクメカニック(BM)を小湊T字路に設定する。ホイール預託は、大会本部にて受付(男女とも10:30まで) 大会側で搬送する。ホイールには、レースナンバー、競技者名を明記のこ返却は、男子レース終了後、会場大会本部で行う。(オフィシャルホイール3組 10s BM1に設置)

■エアロバー規定(第100条)

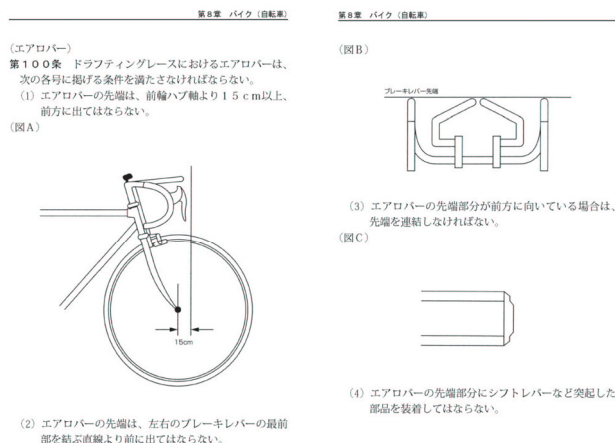
ドラフティングレースにおけるエアロバーは、次の各号に掲げる条件を満たさなければならない。

- (1) エアロバーの先端は、前輪ハブ軸より15cm以上、前方に出てはならない。
- (2) エアロバーの先端は、左右のブレーキレバーの最前部を結ぶ直線より前に出てはならない。
- (3) エアロバーの先端部分が前方に向いている場合は、先端を連結しなければならない。
- (4) エアロバーの先端部分にシフトレバーなど突起した部品を装着してはならない。

■ホイール規定(第79条)

ドラフティングレースにおいては、ディスクホイールの使用を禁止する。スポーク数は12本以上とする。

(追加 ITU 競技ルールから)



補足案内

【会場までの交通機関】

航空機利用

東京／羽田空港～庄内／庄内空港／ANA 1 時間
(庄内空港～酒田／バス 40 分)

J R 利用

東京～(上越新幹線)～新潟～(羽越本線)～酒田／約 4 時間
東京～(山形新幹線)～新庄～(陸羽西線)～酒田／約 4 時間
大阪～(北陸本線)～新潟～(羽越本線)～酒田／約 8 時間

高速バス利用

東京～酒田／約 8 時間
仙台～酒田／約 3 時間
山形～酒田／約 2 時間 30 分

自動車利用

東京～川口 JCT(東北自動車道)～村田 JC (山形自動車道) ～月山 IC(国道 112 号)～湯殿山 IC (山形自動車道)～酒田 IC／約 8 時間
東京～練馬 IC(関越自動車道)～朝日まほろば IC(国道 7 号)～あつみ温泉 IC (日本海東北自動車道) ～酒田 IC／約 8 時間

レースナンバーは受付横のインフォメーションボードにて御自分の番号を確認してください。確認後受付窓口にお越しください。

【誓約書について】

電話申込者は大会ホームページより誓約書を印刷、もしくは当日受付場所にある誓約書に必ず署名捺印の上、受付へご提出ください。当日の署名捺印となります。印鑑をお持ちください。未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

【アンクルバンド】

①スタート 10 分前になりましたら、スタート付近の召集テントで計測用のアンクルバンドを受け取り、必ず足首に装着してください。その際、アンクルバンドに書かれたナンバーが、選手ご自身のレースナンバーと一致しているかを確認してください。

アンクルバンドには、発信器が内蔵されており、固有のナンバーが登録されています。

②他の選手と絶対に交換しないでください。

③アンクルバンドは競技中ははずさないでください。

④装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は、計測マット（緑色）に近づかないようにして下さい。

⑤アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000 を請求させていただきます。

【荒天の場合】

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で午前6時に決定します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

【総合成績表の発行】

郵送希望をされている方には、後日総合成績表を郵送いたします。郵送を希望されていない方は、下記のホームページで結果を閲覧・ダウンロードしてご覧ください。

カーフマン・ジャパン公式ホームページ <http://www.calfman.jp>

トライエックス(T R I-X) ホームページ <http://www.tri-x.jp>

【大会保険について】

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前 12 ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

・死亡 1,000 万円 ・入院日額 5,000 円 ・通院日額 2,500 円

・賠償責任 1 億円 免責 1 万円

【お湯のサービス】

カップ麺が参加賞として配布されます。すぐに食べられますようお湯のサービスを致しております。参加賞以外の持ち込みのスープ、コーヒーなどにもどうぞお使いください。

【当日参加】

当日参加も認めます。エントリー費は 1,000 円増しとなります。参加希望のご友人など、お誘いあわせの上ご参加ください。但し、当日参加枠に制限がありますので、先着順にご案内させていただきます。参加表明は極力お早めにお申し出下さい

※未入金の方で当日受付で支払われる場合も、当日参加同様 1,000 円増しとなりますのでご注意ください。

インフォメーション

☆ごみは責任を持って各自持参して下さい。

☆当日、主会場の駐車場が大変混み合いますので、なるべく乗り合いでご来場ください。

☆レースが始まると、車の途中退場はできませんが、時間帯によっては退場できる場合もあります。

その時は係員の指示に従って退場することになります。ご協力お願い致します。

☆全面交通規制解除は13時00分予定。

・部分解除はバイクコース北側から順次解除……12:20～

・主会場内の駐車場(第1・第2駐車場)からの移動は13:00からの予定。

・第3駐車場から移動は13:30～の予定。

☆移動の場合は各駐車場、係員の指示に従って下さい。

☆他、駐車場は十分に確保しておりますが比較的早めに帰られる方は第3駐車場をご利用下さい。

☆バイクのピックアップは(搬出)

・キッズ、チャレンジ、ビギナー が9:30～予定。

・エイジ、リレーが11:30～予定。

※どちらも係員の指示に従うようお願い致します。



誓 約 書

私は、カーフマン・ジャパン デュアスロングランプリ 併催 庄内デュアスロン in 酒田大会への参加にあたり、下記のことを誓います。

1. **【規則の順守義務と自己管理責任】** 私は、大会が一般公道・施設などを利用して行われるため、一般交通法規などはもとより大会主催者（以下、主催者と略す）が設けたすべての規約・規則・指示及び旅行主催者が設定した旅行日程・内容を順守し、私個人の責任において安全管理・健康管理に十分な注意をはらい大会に参加し、万一、体調などに異常が生じた場合はすみやかに競技を中止することを誓います。
2. **【競技特性の理解と参加適正】** 私は、デュアスロンおよびこれに関連するスポーツ経験があり、大会の変化の激しい環境のなかで行われる複合競技であり、競技者の体調は急激に変化する特性があることを認識しております。また、大会会場は、不安定な要素の多い野外あるいは施設などの広い範囲に特設されるため、緊急時の救護あるいは対応に支障をきたす可能性が高いことを良く理解しております。現在、私の健康状態は良好であり大会の参加になんら問題を生じることは予想されません。さらに私は、大会日より1年以内に医師の健康診断の結果健康であることが確認されています。また、アレルギー体質、過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由などにより、大会医療班が緊急医療のために知っておいてほしいことがある場合には、事前に大会主催者に書面で申告いたします。なお、大会主催者からの要請があれば、健康診断書・負荷心電図証明書などを提出いたします。
3. **【競技の中止勧告順守と応急処置】** 私は、主催者により競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止勧告を受け入れます。また、大会開催中に私が負傷したり、事故に遭遇し、あるいは発病した場合には、医師および主催者が私に対し応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法および結果に対しても異議を唱えません。
4. **【負傷・死亡事故の免責】** 私は、競技中および付帯行事の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においても、その原因のいかんに関わらず、大会に係わる全ての大会関係者に対する責任の一切を免除致します。また、私に対する補償は大会に掛けられた傷害保険の範囲内であることを確認し承致します。従って、私はここに、私自身、私の遺言執行人、管財人、相続人、近親者などのいずれから、私が被った一切の傷害について賠償請求、訴訟の提起およびそれらのための弁護士費用などの支払請求を行わないことを誓います。
5. **【不可抗力事項の免責】** 私は、気象状況の悪化および競技環境の不良など大会主催者の責に帰すべからざる事由により、大会が中止になった場合、または競技内容に変更があった場合、さらには競技用具の紛失・破損などにより競技あるいは競技参加に支障が生じた場合においても、主催者に対してその責任を追求しないこと並びに大会への参加のために要した諸経費（参加費を含む）の支払い請求を一切行わないことを誓います。
6. **【肖像権などの広報使用と商業的利用】** 私は、私の肖像・氏名・住所・年齢・競技歴などが、大会に関連する広報物全般および報道・情報メディアなどにおいて使用されることを了承し、これらに附随して主催者・管轄競技団体が制作する印刷物・ビデオ・情報メディアなどによる商業的利用を承諾致します。
7. **【親族の参加承諾と専属管轄権】** 私は、私の家族・親族または保護者が、本誓約書に基づく大会内容を理解し承し、私の大会参加を承諾していることを誓います。万一、大会に関する争いが生じた場合、その第一審の専属管轄権は、東京地方裁判所とし、準拠法は日本法とすることに同意いたします。

カーフマンジャパン 併催 庄内デュアスロン in 酒田大会実行委員会 御中

私は、大会への応募用書類のすべての記載事項が真実かつ正確であることを誓います。

また、私および私の保護者(未成年の場合)は、大会の誓約書および大会傷害保険を含む大会の内容を良く理解し承諾したことを誓い、下記に必要事項を明記し署名します。

参加者自筆署名捺印	保護者署名捺印
年 月 日 印	年 月 日 印

※未成年者は、保護者の承諾を示す署名捺印が必要です。

注意：原則として参加申込み後に出場を辞退した場合でも、参加費の返金が出来ないことをご了承ください。